

ストリーマユニット／ストリーマフィルター／ 光触媒集塵・脱臭フィルター／給気フィルター

お願い

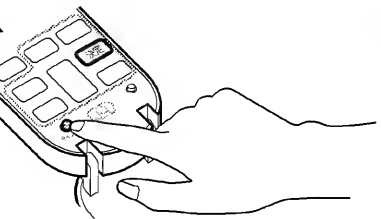
- 汚れがひどいときは、液体中性洗剤を溶かしたぬるま湯または水につけおきしてください。
- 液体中性洗剤は洗剤の注意書きに記載された方法で使用し、使用後は洗剤が残らないように十分に水洗いしてください。
- 粉末洗剤やアルカリ性・酸性洗剤を使用したり、かたいタワシなどでこすらないでください。(変形、破損、金属部のサビの原因)
- 布などのせんいクズが残らないようにしてください。誤作動の原因になります。
- 分解しないでください。

お手入れ
終了後

ストリーマおそうじサインリセット

お手入れ後、電源プラグを差し込むか
ブレーカーを入れ、運転しない状態で

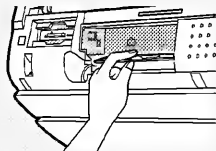
サインリセット  を押して **決定** を押す。



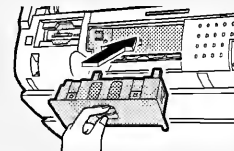
- ストリーマおそうじサインが消灯します。

ストリーマユニット／ストリーマフィルターの取付け

1 ストリーマフィルターをもとどおり
取り付ける。



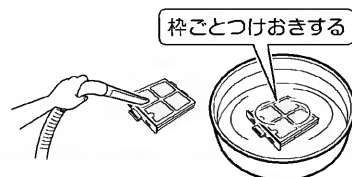
2 ストリーマユニットをもとどおり
取り付ける。



給気フィルター(灰色)のお手入れ

お手入れ 不要 汚れが気になるときに
掃除機 または つけおき

- 掃除機でホコリを吸い取り、汚れがひどいときは、ぬるま湯または水で10～15分つけおき洗いをする。

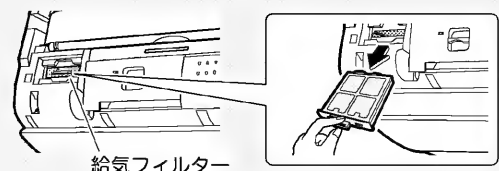


お願い

- フィルターはこすり洗いしないでください。
- つけおき後は、軽く水切りをし、日陰でよく乾かしてください。
- 水切りの際はフィルターをしぼらないでください。

給気フィルターの取外し・取付け

- ツマミを持ち、手前へ引き出す。



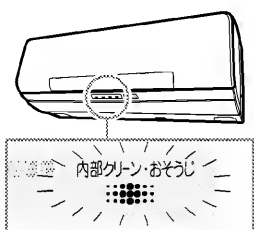
- お手入れ後、「▲」を上側に向けて「カチッ」と音がするまで差し込む。

お手入れのしかた

内部クリーン・
おそうじランプが点滅したら

ダストボックス／ダストブラシ

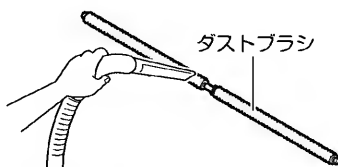
■ 内部クリーン・おそうじランプが点滅したら



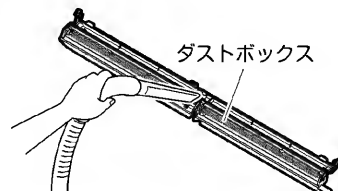
内部クリーン・おそうじランプ
(緑色)が点滅し続ける

掃除機 または 水洗い

- ダストボックスとダストブラシのホコリを掃除機で吸い取る。
- 水洗いをした場合は、日陰でよく乾かす。



ダストブラシ



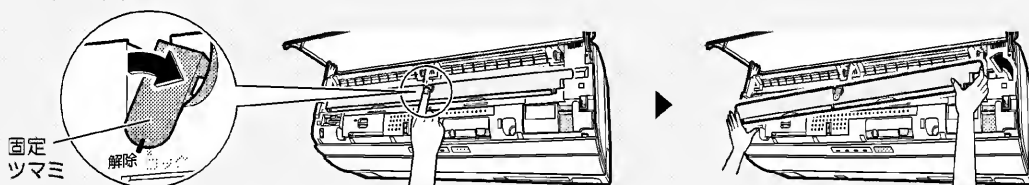
ダストボックス

ダストボックスおそうじサインについて

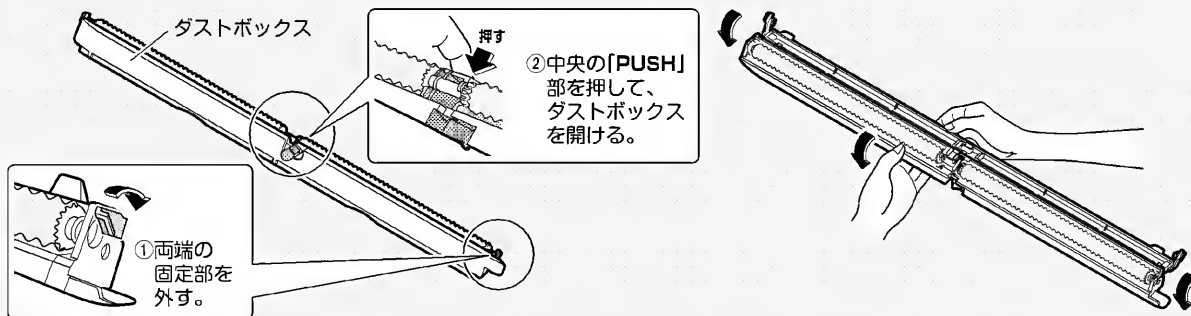
- 約10年以上運転する、またはフィルター掃除運転(自動・手動)によりダストボックス内にホコリがたまる、またはダストブラシが汚れると、内部クリーン・おそうじランプが点滅してお知らせします。
ダストボックスおそうじサイン点滅中は、フィルター掃除運転ができません。

ダストボックス／ダストブラシの取外し

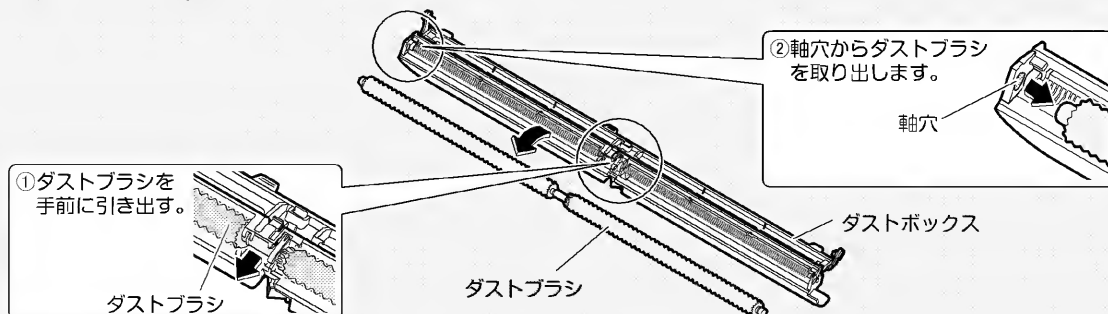
- 1** 中央の固定ツマミを解除側にし、ダストボックスの両側にあるくぼみに指をかけ、ゆっくり取り外す。



- 2** ダストボックスを開ける。




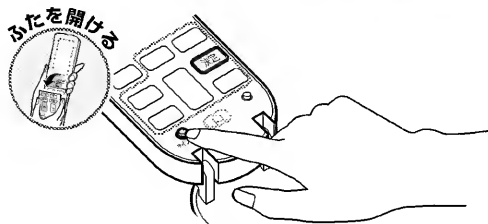
- 3** ダストブラシを取り出す。



お手入れ
終了後

ダストボックスおそうじサインリセット

お手入れ後、電源プラグを差し込むかブレーカーを入れ、
運転しない状態で  を押して **決定** を押す。



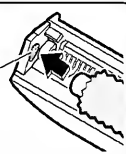
- ダストボックスおそうじサインが消灯します。

ダストボックス／ダストブラシの取付け

1 ダストブラシを取り付ける。

① 両端の軸穴にダスト
ブラシを取り付ける。

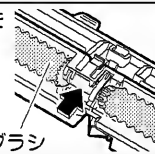
軸穴



ダストボックス

② ダストブラシを
押し込む。

ダストブラシ

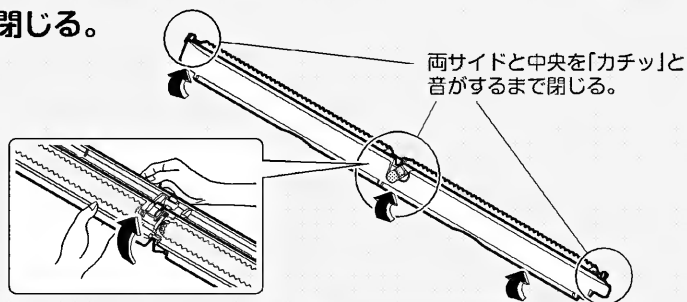


注意

ダストブラシは確実にに取り付いていることを
確認してください。ダストブラシが回転せず、
運転しなくなる場合があります。

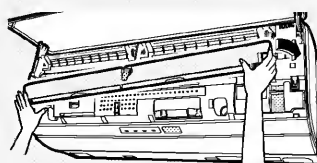
ダストブラシ

2 ダストボックスを閉じる。



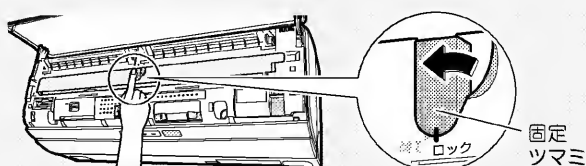
両サイドと中央を「カチッ」と
音がするまで閉じる。

3 ダストボックスを両手で持ち、両側のくぼみに合わせて挿入し、押し込んで取り付ける。



ダストボックスが奥まで
入っていないと、
フィルター掃除運転時に
フィルターが引っかかり、
正常にフィルター掃除運転を
行いません。

4 中央の固定ツマミをロック側にする。



固定
ツマミ

よくあるご質問

運転を停止しても運転し続ける

- フィルター掃除運転、または内部クリーン運転をしているためです。
▶30, 31ページ
- 24時間換気運転が「入」になっている場合は、運転を停止していても換気運転を続けるためです。
▶35ページ

運転音が大きい

- 加湿暖房運転時は、加湿ユニットが動作するため室内の運転音はやや大きくなります。
また、風量を強くすると加湿する音も大きくなります。
- 換気運転時は、屋外の新鮮な空気を取り入れるため、屋外の音が響いたりすることがあります。
また、運転音もやや大きくなります。
▶33ページ

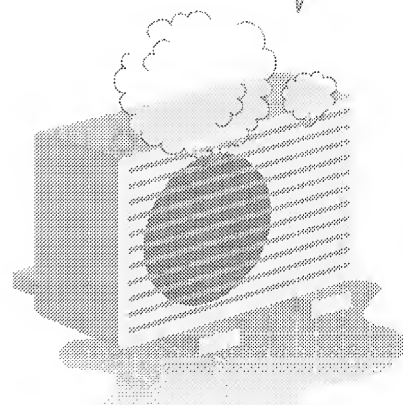


室外ユニットから水や湯気が出る(霜取り運転)

- 屋外温度が低いときに暖房運転すると、室外熱交換器に付着した霜を取り除く運転を行うことがあります。このとき、溶け出した霜が水や湯気となって出るためです。

冷えない・暖まらない

- お部屋の温度が設定温度に近づくと能力を抑えて運転するためです。
お好みに合わないときは設定温度を変えてください。
- 室内ユニットの真下や横に家具があると、センサーが設定温度に近づいたと誤認識することがあります。
大きな家具など室内ユニットに近づけ過ぎないようにしてください。
- 屋外温度が低いときに暖房運転すると、室外熱交換器に付着した霜を取り除く運転を行うことがあります。(霜取り運転)
霜取り運転が終わると自動的に暖房運転を再開しますので、3～10分間お待ちください。
- パワーセレクトが「入」に設定されていると能力を抑えた運転をします。
お好みに合わない場合は「切」にしてください。
▶23ページ



運転中に停電になったら

通電後、ダイレクト運転ボタンを押して運転を再開してください。

雷が鳴り始めたら

落雷のおそれがあるときは、運転を停止し、電源プラグを抜くか、ブレーカーを切ってください。

長期間使用しないとき

- ① 晴れた日に内部クリーン運転をして、内部をよく乾燥させる。
(内部クリーン運転のしかた ▶30ページ)
 - ② 運転停止後、電源プラグを抜くか、エアコン専用のブレーカーを切る。
 - ③ リモコンの電池を取り出す。
- 再び使用する場合は、電源プラグをコンセントに差し込む、またはブレーカーを入れてください。
各部の動作チェックを行います。

故障かな？と思ったら

修理のご依頼やお問い合わせの前に、以下の内容を確認してください。

それでもまだ異常があるときは、**お買い上げの販売店**または**ダイキンお客様相談窓口**にご相談ください。



このようなときに		説明・調べるところ	
運転しない	運転を停止してすぐに再運転したとき	故障ではありません	● エアコンを保護するためです。 約3分間お待ちください。
	運転モードを変更したとき		
	フィルター掃除運転中に運転したとき	● エアフィルターを正常な位置に戻しています。 約4～8分間お待ちください。	
	フィルター掃除運転を停止して すぐに運転したとき		
運転しない 【運転ランプが消えている】	お調べください	● ブレーカーまたはヒューズが切れていませんか？ ● 電源プラグが外れていませんか？ ● 停電ではありませんか？ ● リモコンの電池は入っていますか？ ● 室内ユニットとリモコンのアドレスが一致していますか？ 再度アドレス設定をしてください。▶35ページ	
運転しない 【運転ランプが点滅】		● 電源プラグまたはブレーカーでいったん電源を切り、リモコンで再度運転をしてください。 それでも運転ランプが点滅する場合は、エラーコードをご確認のうえ、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。▶50, 51ページ (電源プラグを抜くか、ブレーカーを切ってください。)	
運転が止まる	途中で運転が止まる 【運転ランプは点灯】	故障ではありません	● 電圧が急に大きく変動した場合、製品保護のため、停止することがあります。約3分後自動的に運転を再開します。 ● 屋外温度が低いときに暖房運転すると、室外熱交換器に霜が付き暖房能力が低下します。このようなとき、霜取り運転のため、暖房運転が停止し、風も止まります。 この霜取り運転(3～10分間)が終わると自動的に暖房運転を再開します。
	途中で運転が止まる 【時刻入タイマー運転中】		● おはよう予約「入」設定で時刻入タイマーを予約すると、その時刻にリモコンの設定温度になるように、最長1時間前から運転を始めます。この間にリモコンを操作すると、停止するようになっていきます。リモコンで再度運転してください。
	途中で運転が止まる 【運転ランプが点滅】	お調べください	● 室内ユニットや室外ユニットの吸込口、吹出口をふさいでいませんか？ 運転を停止し、電源プラグを抜くか、ブレーカーを切ってから障害物を取り除き、リモコンで再度運転してください。 それでも運転ランプが点滅する場合は、エラーコードをご確認のうえ、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。▶50, 51ページ (電源プラグを抜くか、ブレーカーを切ってください。)
運転し続ける	除湿・除湿冷房・冷房運転を停止しても運転し続ける	故障ではありません	● 自動内部クリーン運転を行っているためです。 内部クリーン運転を途中で停止したいとき (お好みに合わないときは、自動内部クリーン「切」にしてください。▶30ページ)
	運転を停止しても運転し続ける		● フィルター掃除運転をしているためです。 約4～8分間お待ちください。▶31ページ ● 24時間換気運転が「入」になっている場合は、運転を停止していても換気運転を続けます。▶35ページ
	運転を停止しても室外ユニットが動き続ける		● 霜取り運転(夜間除霜)をしているためです。▶25, 33ページ

故障かな？と思ったら

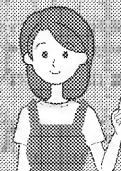
(つづき)

修理のご依頼やお問い合わせの前に、以下の内容を確認してください。

それでもまだ異常があるときは、**お買い上げの販売店** または **ダイキンお客様相談窓口** にご相談ください。

このようなときに	説明・調べるところ
<p>冷えない・暖まらない</p> <p>風が出ない</p> 	<p>故障ではありません</p> <p>■ 暖房運転のとき</p> <ul style="list-style-type: none"> ● エアコンを暖めています。1～4分間お待ちください。 ● 屋外温度が低いときに暖房運転すると、室外熱交換器に霜が付き暖房能力が低下します。このようなとき、霜取り運転のため、暖房運転が停止し、風も止まります。 この霜取り運転（3～10分間）が終わると自動的に暖房運転を再開します。 <p>■ 冷房・除湿・除湿冷房運転のとき</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 風量自動設定で室内ユニットにこもったニオイが出るのを抑える機能が働くため、運転開始時にすぐに風が出ません。約40秒お待ちください。 <p>▶15ページ</p>
<p>風が出ている</p>	<p>お調べください</p> <div data-bbox="751 864 1449 1429"> <p>● 運転モードは適切ですか？ 冷やしたいとき：冷房・除湿冷房運転 暖めたいとき：暖房・加湿暖房運転 快適エコ自動・ピズ自動運転の場合は、エアコンが自動で選択します。</p> <p>● 風量設定は適切ですか？ 「しずか」「1」など弱い風量設定になっていませんか？ 風量設定を上げてください。</p> <p>● 設定温度は適切ですか？ 冷やしたいとき：設定温度を下げる 暖めたいとき：設定温度を上げる</p> <p>● 風向調節は適切ですか？ フラップ(上下風向調節羽根)とルーバー(左右風向調節羽根)をリモコンで設定したい方向に向けてください。</p> </div>  <p>上の項目でも冷えない・暖まらない場合は自動復帰設定を確認してください。</p> <p>▶33ページ</p>
	<p>お調べください</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 室内ユニットの真下や横に家具が設置されていませんか？ ● パワーセレクト「入」になっていませんか？ ● エアフィルターが汚れていませんか？ ● 室内ユニットや室外ユニットの吸込口、吹出口をふさいでいませんか？ ● 窓や扉が開いていませんか？ ● 換気扇が回っていませんか？ ● 換気運転とエアコン運転を併用していませんか？ <p>▶23ページ</p> <p>▶33ページ</p>

修理のご依頼やお問い合わせの前に
もう一度お調べください。



このようなときに		説明・調べるところ
風がにがしい	エアコンからイヤなニオイがする	<ul style="list-style-type: none"> ● 屋外のニオイを吸い込むことがあります。加湿運転を停止して、ニオイの原因を取り除いてください。 ● 除湿運転に変更した場合、一時的に湿度が上がることがあり、またニオイが発生する場合があります。 (除湿自動切換「入」のときも含まれます。) ▶33ページ ● 室内ユニットにしみついたお部屋のニオイなどを吹き出すためです。 (室内ユニットの洗浄をおすすめします。お買い上げの販売店またはダイキンお客様相談窓口にご相談ください。) ▶52ページ ● 微量のオゾンが発生するため、吹出口からニオイがすることがありますが、ごくわずかであり、健康に支障はありません。 ● 内部クリーン運転を行っているためです。 ▶30ページ
	故障ではありません	
音がする	加湿運転中に音がする	<ul style="list-style-type: none"> ■ 運転音が変化する <ul style="list-style-type: none"> ● 加湿用ファンが動いたり止まったりするためです。 ● 屋外の音が響くことがあります。
	加湿運転を停止しても室内ユニットから音がする	<ul style="list-style-type: none"> ● 製品保護のため停止後も約3分間は加湿用ファンが回ります。
	加湿運転、換気運転中に「シュー」という音	<ul style="list-style-type: none"> ● 加湿された空気や換気された空気が放出される音です。 ● 屋外の温度、湿度によっては運転音が変わる場合があります。
	「ゴー」という音	<ul style="list-style-type: none"> ● 換気運転をしている音です。(冷房、暖房などの運転中に換気運転を連動させている場合は、換気運転だけを停止することができます。) ▶33ページ ただし、建築基準法に定められた第二種機械換気設備としてご使用の場合は、24時間換気運転を止めないでください。24時間換気運転が「入」になっている場合は、運転を停止していても換気運転を続けます。
	「シュー」「パチパチ」という音	<ul style="list-style-type: none"> ● ストリーマ放電の音です。異常ではありません。
	フィルター掃除運転中に「カサカサ」という音	<ul style="list-style-type: none"> ● エアフィルターのホコリを取り除くため、ダストブラシがエアフィルターをこする音です。
	「ギュッ」、「ギギッ」という音	<ul style="list-style-type: none"> ● 運転開始時および運転停止時にフラップ、ルーバーの位置を補正するときの音です。
	「ジー」という音	<ul style="list-style-type: none"> ● フラップ、ルーバーが作動する音です。異常ではありません。
	運転中・停止中に「カチッ」という音	<ul style="list-style-type: none"> ● 冷媒を制御する弁や、電気部品が作動する音です。
	水の流れるような音	<ul style="list-style-type: none"> ● エアコン内部に冷媒が流れているためです。
	「プシュー」という音	<ul style="list-style-type: none"> ● エアコン内部の冷媒の流れが切り換わるときの音です。
	「ピシッ」という音	<ul style="list-style-type: none"> ● 温度変化でエアコンがわずかに伸び縮みするときの音です。
	「ポコッポコッ」という音	<ul style="list-style-type: none"> ● お部屋を閉めきって換気扇を回したとき、エアコン内部から聞こえてくる音です。窓を開けるか、換気扇を止めると改善されることがあります。対策部品「ドレンホース用逆止弁」(別売品)もご用意しています。詳しくは、お客様相談窓口にご相談ください。 ▶52ページ

よく読んでください

便利な機能

お手入れ


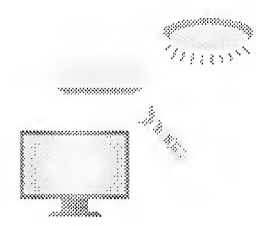
困ったとき

故障かな？と思ったら

(つづき)

修理のご依頼やお問い合わせの前に、以下の内容を確認してください。

それでもまだ異常があるときは、**お買い上げの販売店** または **ダイキンお客様相談窓口** にご相談ください。

このようなときに		説明・調べるところ
水・霧が出る	室外ユニットから水や湯気が出る	<div>故障ではありません</div> <ul style="list-style-type: none"> ■ 暖房運転のとき <ul style="list-style-type: none"> ● 室外ユニットに付いた霜を取り除き、水や湯気として出すためです。 ■ 冷房運転などのとき <ul style="list-style-type: none"> ● 室外ユニットの冷えた配管に水滴が付き、滴下するためです。 
	室内ユニットから霧が出る	
リモコン	リモコン信号を受信しない、感度が悪い	<div>故障ではありません</div> <ul style="list-style-type: none"> ● 電子式点灯方式の蛍光灯（インバーター蛍光灯など）や、液晶テレビ、プラズマテレビがあるお部屋では、信号を受け付けにくい場合があります。このようなときには、お買い上げの販売店にご相談ください。 ● 送受信部に直射日光があたると作動しにくくなる場合があります。 
	表示が薄い、出ない 表示が勝手に変わる	<div>故障ではありません</div> <ul style="list-style-type: none"> ● 乾電池が消耗しており誤作動を起こしている可能性があります。すべての電池を同時に新しい単3形アルカリ乾電池に交換してください。詳細については、“運転前の準備”をご参照ください。▶10ページ
	他の電気機器が作動する	<div>故障ではありません</div> <ul style="list-style-type: none"> ● リモコンで他の電気機器が作動する場合は、電気機器を離すか、お買い上げの販売店にご相談ください。
	リモコンの操作ができない	<div>お調べください</div> <ul style="list-style-type: none"> ● リモコンのふたをきちんと閉じましたか？ きちんと閉じていないと正しく操作できません。